

発 言 通 告 書

令和6年6月18日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 原 俊 司

次のとおり通告します。

発言順位	17	受領日時	6月18日 午前 11時 20分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 35 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	本市の公共交通について	(1) 公共交通事業者への鉄道・バスの支援等の状況について ① 直近10年間の鉄道・バスの主な支援内容について ② 事業者から提示された事業予算について、どのような基準で適切であると判断しているのか。 (2) 今回の伊予鉄グループによる電車・バスの運賃値上げ等の報道について ① 値上げの理由として「物価高や人材確保、処遇改善に関する経費増に対応し、持続可能な公共交通と輸送の安全を確保する」とあるが、値上げ額に対し経費増の具体的な内容は把握しているのか。 ② 本市と伊予鉄グループの信頼関係を強化する必要があるが、どのように構築するのか。 (3) 公共交通事業における高齢者や障がい者の運賃割引制度について ① 本年10月から対象者を満80歳以上に変更する予定のシルバーパスがあるが、そのことに対する本市の所見を問う。 ② 障がい者の運賃割引制度の現状と今後について所見を問う。
2	松山駅周辺整備事業について	(1) 進捗状況と今後の予定について (2) 本市が車両基地跡地広域交流拠点施設基本計画策定業務委託に求めている内容を問う。 (3) 高松駅の周辺開発についての所見を問う。 また、賑わい創出のためにどのような事が参考にできるのか。 (4) 四国旅客鉄道株式会社との連携について ① どのような関係構築や連携を行っているのか。 ② 本市の交流拠点施設整備との関わりについて ③ JR 四国の鉄道運輸収入を増やす必要性と取組方針を問う。

[illegible]